

スタックス愛用者めぐり ①

——三橋達也氏

生れは大正。戦中派でありながら、戦後派の若もの相手に取っ組み合いをやるヴァイタリティ。すべてに筋を通して行くバックボーン。この好漢三橋達也氏に一つの病あり、日く、*Hi-Fi Mania* —— 今月はそのご感想をお伝えます。



中学生の昔、凍てつくような、ミズレ降る夕べ、日比谷公会堂の人波に揉まれつつ、《この名演をそのまま、暖い自分の部屋に持ち込めたらなァ》と願ったその願いも、一応、叶えられた現在である。その私の装置も、元はと言えば、すべて高城先生の親身なご指導によるものだ。

マランツ#7を挟んで、入口は糸ドライブにサテンM15/スタックスUA-3NL、出口はEV45cmウーファーに、中・中高と高音はすべてゴトー・ホーン、それにスタックスSR-3が加わった。

そもそも……と日頃からそう思うのだが、音マニアと称する御仁は、得てして、わが装置こそ“日本一”だと思って……はいないくせに、“日本一”だと言いたがるものである。だが……それを計算に入れても尚、《私の音》は、少くとも十指の内に入るものだ、と自負している。

スタックスのUA-3NL、ややこしい調整など何もなく、ソリも偏心も楽々とトレースして行くその気分、…簡にして要を得たみごとなサンプルだ。これを使い出したら、やたらと附属品を背負いこんで有難そうなスタイルをしたアームが、馬鹿げたものに見えて仕方ない。

もう一つ、新しく加わったSR-3、——これを初めて耳に当てた時——、ショパンの短調コンチェルトだったが、ピアノは文字通りリアルに美しい倍音の系列をきかせるし、オケの揺がりも厚味もナチュラルそのもの、とにかく新しい音の世界だった。

俳優とは、傍目と違って、意外と重労働なものである……にもかかわらず、ガンもモーター・ボートも手放せない私には、音楽はホントの《心の糧》である。SR-3になってから、音楽はいっそう私自身の内部へ滲透してくるようで、正に、楽しき哉、わが人生……である。(三橋達也)

UA-3N	¥ 14,000
UA-3NL	¥ 16,000
SR-3	¥ 7,200
SRD-5	¥ 4,000
SRA-3S	¥ 23,000



*——カタログ贈呈S-3係
スタックス工業株式会社
 東京都豊島区雑司が谷1-25-5
 PHONE (981) 7227(代表)
 郵便番号 171

特約店——東京—ヤマギワ電気(03)-253-2111
 名古屋—ナゴヤムセン(052)-262-6521・大阪
 /河内無線(06)-631-0321/阪神百貨店ステ
 レオ部(06)-361-1201・北九州/北九無線(093)
 -52-4448

上記特約店の他に全国有名オーディオ店にて取扱っております。カタログと同時に取扱店リストをご請求ください。